

制度を活用したい。一

エネルギーで発電した
か示す、電力会社の「電
源構成比」の表示は日
本では義務化されてお
らず、再生可能エネル
ギーを選びにくくと指
摘。「電力自由化は面
白い一步。料金やエネ
ルギーの種類など、自
分が何に価値を感じる
か、消費者が示せば、
さらに選択肢が増える
だろう」と述べた。

(篠原拓真)

電源構成比関心持つて

都留文科大
高橋教授 電力自由化で講演

宝塚

今年4月に始まつ
た電力の小売り全面
自由化などをテーマに
した講演会「電力自由
化ってホントはどうな
っているの?」が15日、

宝塚市小林2の市立西
公民館で開かれた。公
立都留文科大学(山梨
県)の高橋洋教授が、
日本や海外の電力自由
化制度の事例を紹介
し、課題などを話した。

NPO法人「新エネ
ルギーをすすめる宝塚
の会」の主催。同団体
は2012年から、再
生可能エネルギーに関



電力自由化や再生可能エネルギーについて講演する公立都留文科大学の高橋洋教授=宝塚市小林2